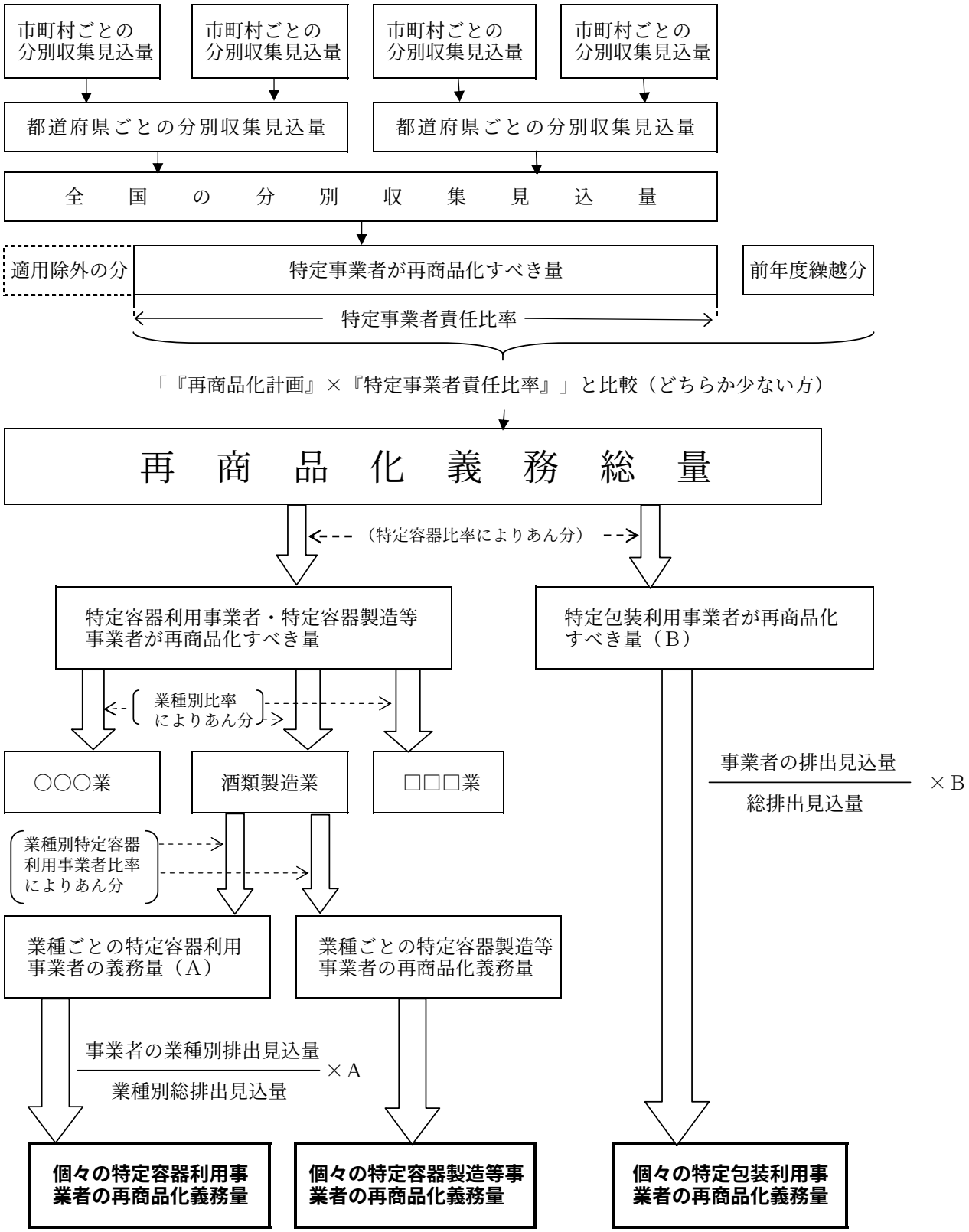
Ⅳ　再商品化義務量の算定の仕組み

1　再商品化義務量の算定の考え方

特定事業者が再商品化しなければならない義務量（再商品化義務量）は、業種や容器包装の区分ごとにその使用量・製造量により、それぞれ算定します。

具体的には、以下の手順で算出されます。